

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。  
お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

## 安全上のご注意

## 必ずお守りください

ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

**警告** この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示します。

**注意** この表示の注意事項を守らなかった場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を表示します。

## 警告

## 注意

## 本体について

## 本体について

**分解、改造しない**  
機器が故障し、やけどや火災の原因になります。

**幼児やペットなどに誤って触らせない**  
やけどや大けが、火災の原因になることがあります。

**本体内部に水や異物を入れない**  
機器が故障し、火災や感電の原因になります。

**交流100Vで使用する**  
AC100V以外での使用は、火災・感電や破損の原因となります。

**通風口をふさがない**  
内部に熱がこもり、火災の原因となります。  
通気の良い場所に正しく設置してください。

**異常に温度が高くなるところに置かない**  
・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。  
・夏季の車中や直射日光のあたるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。

**磁気の影響を受けやすいものを近づけない**  
・スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく働かなくなることがあります。

**音量を上げすぎない**  
・耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと聴力に悪い影響を与えます。

**不安定な場所に置かない**  
・振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いた所など不安定な場所に置くと、落下の恐れがあり、故障の原因になります。

**本体をベンジン、シンナーなどで拭かない**  
・変形、変色の原因になります。

## 電池について

## 電池について

- 電池が液漏れしたときは素手で液にさわらないでください。液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 指定された種類以外の電池は使用しないでください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 使用済みの電池は必ず本体から取り出してください。
- 長期間ご使用にならない時は、電池を取り外して保管してください。
- 新・旧および異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 液漏れした電池は使用しないでください。
- 被覆のはがれた電池は使用しないでください。

- 火のそばや直射日光のあたる場所、炎天下の車中など、高温になる場所で使用、保管、放置しないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えないでください。
- 電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。
- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。
- 使用済みの乾電池は、環境保全のため、不燃物としてお住まいの地域の所定の方法で処分するか、乾電池の回収を行なっている販売店にお持ちください。

## 使用上のご注意

## 本機

- ・本機のスピーカーには強力な磁石を使っていますので、次のようなものは本機のそばに置かないでください。

- 時計 ●クレジットカードなどの磁気カード
- カセットテープなどの磁気テープ

## 電源コードについて

- ・電源コードの上に物を載せたり、ステップルを打ち込まないでください。  
【ショート・感電・火災・故障の原因】
- ・電源コードの抜き差しは必ずプラグ本体を持って行ってください。【断線による火災の原因】
- ・定期的に電源プラグを抜き、乾いた布でホコリを取り除いてください。  
また、長期間ご使用されない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本製品に付属の電源コードは他の機器に使用しないでください。
- ・電池で使用する場合は、電源コードをコンセント及び本体電源ジャックの両方から取り外してください。

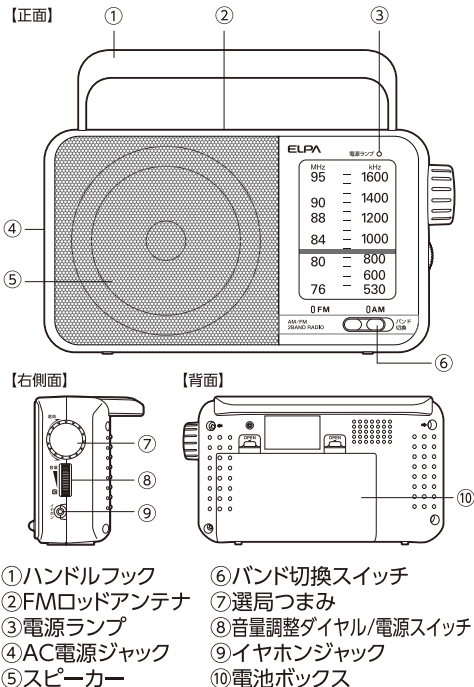
## 仕様

- 同調方式：デジタル同調  
受信周波数：FM:76~95MHz  
AM:522~1620kHz  
スピーカー：直径90mm 丸型 8Ω 2W  
出力端子：φ3.5mmステレオミニジャック  
※音声はモノラルです  
電源：DC4.5V 単一形乾電池×3本(別売)  
AC100V 50/60Hz  
消費電力：4W  
外形寸法(約)：幅218×高さ120×厚さ92(mm)  
質量：約618g(電池除く)  
付属品：AC電源コード(約1.5m)  
電池持続時間：※アルカリ乾電池使用時  
(J E I T A) ※電池の性能、使用条件により電池持続時間は短くなる場合があります。

	FM	AM
スピーカー使用時	210時間	200時間
イヤホン使用時(目安)	380時間	340時間

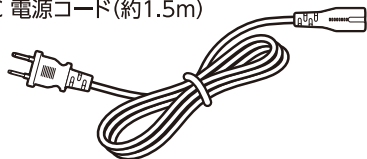
※仕様及び外観・外装は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。  
※製造には万全を期しておりますが、万一不具合のあった場合は良品と交換いたします。  
それ以外の責はご容赦ください。

## 各部の名称



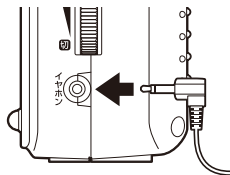
### ■付属品

AC電源コード(約1.5m)



## イヤホンの接続

市販のイヤホン  
を本機右側面の  
イヤホンジャックに  
奥までしっかり差し  
込みます。



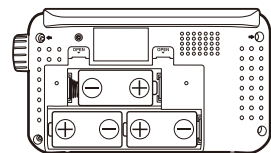
- ※イヤホンを接続するとスピーカーからの音声は出力されません。
- ※音声はモノラルです。ステレオイヤホンを接続した場合も両耳でモノラル音声再生されます。
- ※地デジTV用片耳イヤホンをご使用になれません。
- ※再生中に接続するときは、音量を下げてください。

## 乾電池で使用する場合

下記の手順で本体に電池を入れて使用できます。

### ■電池の入れ方

- ①本体背面の電池カバーを外します。  
単一形乾電池×3本を本体の⊕⊖表示に従い正しくセットします。



- ②電池カバーを元通りに戻します。

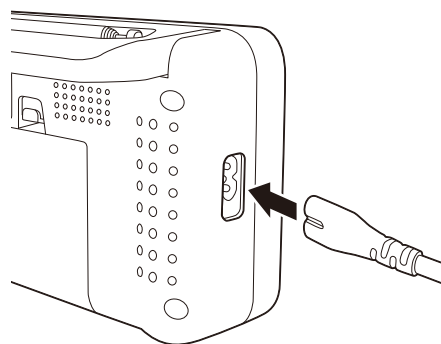
### ■電池交換時期の目安

- 音がひずんだり、小さくなったとき
- ラジオが受信しにくくなったとき
- 電源が入らなくなったとき

乾電池交換の際は、全て新しい乾電池に交換してください。

## AC電源で使用する場合

本機 左側面のAC電源ジャックに  
付属AC電源コードを接続しプラグを壁の  
コンセント等に差します。



## 故障かな?と思ったら

### 音がでない

- ・電池が入っていますか?
- ・電池が消耗していませんか?
- ・電池が正しい向きで入れられていますか?
- ・音量が最小になっていませんか?
- ・イヤホンが接続されたままになっていませんか?
- ・イヤホンが奥まで差し込まれていますか?

### 雑音が入る

- ・電池が消耗していませんか?
- ・アンテナを調整していますか?
- ・近くで携帯電話を使用していませんか?
- ・テレビやパソコン、蛍光灯などの近くでAM放送を受信していませんか?

※本機を他のラジオやテレビなどの電気製品の近くで使用すると、互いに干渉し合って雑音が入ることがあります。

## お手入れ

汚れた時は柔らかい布で乾拭きしてください。  
汚れがひどい時は、中性洗剤を含ませた布で  
拭いてから乾拭きしてください。

※ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤、台所用洗剤  
や化学ぞうきんは使用しないでください。

## ラジオを聴く

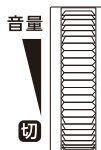
### 1 電源を入れる

音量調整ダイヤルを回します。  
(電源ランプが赤く点灯します。)



### 2 音量を調整する

音量調整ダイヤルを  
まわして音量を調整  
します。



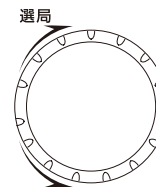
### 3 バンドを切り換える

バンド切替スイッチを  
「AM」または「FM」に合わせます。



### 4 選局する

選局つまみを回してお好み  
の放送を選びます。



### 5 アンテナを調節する

- FM放送** ロッドアンテナを伸ばして長さ、角度を調整してください。
- AM放送** 本体の向きを最も受信状態の良い方向へ向けてください。

※建物や乗り物の中では電波が弱まり、聞こえにくくなることがあります。  
できるだけ窓際でお使いください。

### 6 電源を切る

音量調整ダイヤルを  
カチッと音がするまで  
"切"側に回します。  
(電源ランプが消灯します)

